

# 平成 27 年度館林ケーブルテレビ放送番組審議会

## 議事録

1. 開催日時 平成 27 年 12 月 3 日（木）11:30～12:55

2. 開催場所 館林商工会議所 役員会議室

3. 出席委員 審議委員総数 11 名

出席委員数 10 名

### ■出席者（敬称略）

安楽岡 一 雄 会 長（館林市長）

栗 原 実 副 会 長（板倉町長）

笠 原 進 委員代理（館林商工会議所常務理事）

長谷川 好 平 委員代理（板倉町商工会事務局長）

小 山 雅 則 委員代理（館林地区消防組合消防本部消防長）

野 澤 清 委 員（板倉町行政区長会会長）

山 本 樹 委 員（まちづくりを考える研究グループ代表幹事）

間 渕 律 子 委 員（館林市女性団体連絡協議会会長）

谷田川 敏 幸 委 員（館林市教育委員会教育委員長）

景 山 初 女 委 員（板倉町教育委員会委員長職務代理者）

### ■ケーブルテレビ株式会社 出席 6 名

高田 光浩 （代表取締役）

小林 康行 （執行役員 館林ケーブルテレビ局長）

大川 進 （コンテンツ部課長）

田部井 肇子（コンテンツ部 TV チーム主任）

清水 研児 （コンテンツ部 TV チーム主任）

宮越 友里 （コンテンツ部 TV チーム）

## 4. 報告事項

### 全体に関する事項

- (1) 新委員の委嘱に関してご報告
- (2) 放送エリア及び加入状況に関してご報告
- (3) 新たなサービス、取り組みに関してご報告

#### 【委員からのご質問】

- (委 員) 館林ケーブルテレビの新社屋建設について
- (CC9) 現在の館林市赤生田町から美園町への移転を計画しています。小学生の会社見学等、地域の方に気軽に立ち寄っていただける局舎を目指します。

### コミュニティチャンネルに関する事項

- (1) 平成27年度コミュニティチャンネルに関してご報告
- (2) 今後の主な取り組みに関してご報告

## 5. 審議事項

- (1) コミュニティチャンネルに関してのご意見、ご質問

#### 【質問・回答】

- (委 員) 板倉町の小中学校の入学式・卒業式について。中学校はだけでなく、小学校も取材してほしい。
- (委 員) 町立の4小学校全てを取材できればよい。
- (CC9) 各学校のご理解ご協力のもと、取材方法や撮影ビデオの活用など、実現に向けて今後も努力して参ります。

- (委 員) 館林ケーブルテレビの今後の展望について。

- (CC9) 栃木県栃木市では、11月3日に公設民営のコミュニティFMが開局しました。弊社はその運営を行っています。毎日14時間の生放送で18人の市民パーソナリティが番組を担当しています。コミュニティチャンネルでも、携帯電話からの投稿映像や画像、メッセージを配信する等、生放送の多様化を進めていきます。

#### 【ご意見】

- (委 員) 館林消防本部や館林警察署からのお知らせ・おくやみ情報等を1日1回放送してほしい。
- (CC9) 防災防犯に関する情報は、弊社無料メール配信サービス「CC9生活安全情報」とコミュニティチャンネル、データ放送でタイムリーに配信して

います。また、栃木エリアでは、栃木市・壬生町の葬儀社様と連携して「おくやみ情報」を放送しています。群馬エリアでも実現に向けて取り組んでいきます。

(委 員) 地域の神社・仏閣等を紹介してほしい。

(委 員) 地域の魅力を見直し、若者が地元に残りたいと思ってもらえる番組づくりを目指してほしい。

(委 員) 地域のコミュニケーションが進むような番組を放送してほしい。

(C C 9) 地域におけるイベント参加を呼びかけるなど、私たちに出来ることはたくさんあります。より多くの団体、地域の方々に弊社の放送媒体を使っただけで、コミュニケーションの発展に貢献したいと思います。

(委 員) 板倉町内の取材映像のダビングについて。

(C C 9) 検討します。

(委 員) 良い番組を作っても見る人がいなくては意味がない。「市民参加型の番組制作」や「SNS での番組配信」等で、より多くの人に見てもらえるのではないかな。各家庭でテレビをよくご覧になる方々の理解を得ることで視聴に繋がるのではないかな。

(C C 9) 「ご利用いただく方を増やす」と「良い番組を作る」ことは両輪です。今年度は、集合住宅対応を進めてきたことから、多くの家庭でコミュニティチャンネルをご覧いただけるようになりました。コミュニティ FM では、フリーマガジンや会員カードによる企業や商店の方に足を運んでいただき新たなコミュニティの方法を始めました。ケーブルテレビでもこのような取り組みを活用していくことも 1 つの方法として考えて参ります。